

評価の観点と評価規準例 2上

単元	小 単 元	観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
算数のとびら	●算数の 学しゅうの すすめ方	A (何十何)±(何十)の計算の仕方を深く理解し、手際よく計算することができる。	(何十何)+(何十)の計算の仕方を考えたり、ことばや図などを用いてわかりやすく順序立てて説明したりしている。	学習を進める手順や話し合いの仕方などをふり返り、これからの学習にいかしてよりよく学ぼうとしている。
		B (何十何)±(何十)の計算の仕方を理解し、計算することができる。	(何十何)+(何十)の計算の仕方を考えたり、ことばや図などを用いて説明したりしている。	学習を進める手順や話し合いの仕方などをふり返り、これからの学習にいかそうとしている。
1 ひょうととグラフ		A 表や●グラフに表すことのよさを深く理解し、手際よく表や●グラフで表すことができる。	身のまわりの事柄について調べたことを、適切に表や●グラフに整理し、どんな特徴があるかを考えたり、説明したりしている。	表や●グラフに整理することで特徴がとらえやすくなるよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B 表や●グラフのよみ方やかき方を理解し、表や●グラフで表すことができる。	身のまわりの事柄について調べたことを、表や●グラフに整理し、どんな特徴があるかを考えている。	表や●グラフに整理することで特徴がとらえやすくなるよさに気づいている。
2 たし算とひき算	① たし算	A (2位数)+(1位数)の計算の仕方を深く理解し、手際よく暗算で計算することができる。	(2位数)+(1位数)を手際よく計算する仕方を考え、そのよさに触れながら説明している。	簡単なたし算の暗算に進んで取り組み、生活や学習にいかそうとしている。
		B (2位数)+(1位数)の計算の仕方を理解し、暗算で計算することができる。	(2位数)+(1位数)の計算の仕方を考えたり、説明したりしている。	簡単なたし算の暗算に進んで取り組んでいる。
	②ひき算	A (2位数)-(1位数)の計算の仕方を深く理解し、手際よく暗算で計算することができる。	(2位数)-(1位数)を手際よく計算する仕方を考え、そのよさに触れながら説明している。	簡単なひき算の暗算に進んで取り組み、生活や学習にいかそうとしている。
		B (2位数)-(1位数)の計算の仕方を理解し、暗算で計算することができる。	(2位数)-(1位数)の計算の仕方を考えたり、説明したりしている。	簡単なひき算の暗算に進んで取り組んでいる。
3 時こくと時間		A 時刻や時間について深く理解し、時計をみて手際よく時刻や時間をとらえることができる。	短針と長針に着目して手際よく時刻や時間をとらえる方法を考え、そのよさに触れながら説明している。	時刻や時間を適切にとらえたり、表現したりすることのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B 時刻や時間について理解し、時計をみて時刻や時間をとらえることができる。	短針と長針に着目して時刻や時間をとらえる方法を考えたり、説明したりしている。	時刻や時間を適切にとらえたり、表現したりすることのよさに気づいている。
4 長さ		A 長さのくらべ方や普遍単位 (cm, mm) を用いた表し方について深く理解し、手際よくものさしを使って身近なものの長さを測定したり、簡単な長さの計算をしたりすることができる。	長さを比べる活動を通して普遍単位の必要性に気づくとともに、量感をもとに長さを予想したり適切な単位を判断したり、判断の根拠に触れながら説明したりしている。	適切な普遍単位を使うことや長さの量感を身につけておくことのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B 長さのくらべ方や普遍単位 (cm, mm) を用いた表し方について理解し、ものさしを使って身近なものの長さを測定したり、簡単な長さの計算をしたりすることができる。	長さを比べる活動を通して普遍単位の必要性に気づくとともに、量感をもとに長さを予想したり適切な単位を判断したりしている。	適切な普遍単位を使うことや長さの量感を身につけておくことのよさに気づいている。
5 たし算とひき算のひっ算(1)	①たし算	A たし算の筆算の仕方を深く理解し、手際よく計算したり、加法の交換法則を使って答えを確かめたりすることができる。	十進位取り記数法にもとづいて、手際よくたし算の筆算をする仕方を考え、そのよさに触れながら説明している。	たし算の筆算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B たし算の筆算の仕方を理解し、計算したり、加法の交換法則を使って答えを確かめたりすることができる。	十進位取り記数法にもとづいて、たし算の筆算の仕方を考えたり、説明したりしている。	たし算の筆算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づいている。
	②ひき算	A たし算の筆算の仕方を深く理解し、手際よく計算したり、たし算を使って答えを確かめたりすることができる。	十進位取り記数法にもとづいて、手際よくひき算の筆算をする仕方を考え、そのよさに触れながら説明している。	ひき算の筆算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B たし算の筆算の仕方を理解し、計算したり、たし算を使って答えを確かめたりすることができる。	十進位取り記数法にもとづいて、ひき算の筆算の仕方を考えたり、説明したりしている。	ひき算の筆算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づいている。

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
見方・考え方をふかめよう(1)	●ほうかご 何する？	A 加法や減法が用いられる場面について深く理解し、手際よく数量の関係をテープ図に表すことができる。	数量の関係をテープ図に表せばよいことに気づき、解決の見通しを持ってテープ図にかいて考えたり、テープ図を根拠にして説明したりしている。	問題場面をテープ図に表すことに進んで取り組み、図にかいて考えることよさに気づき、生活や学習に生かそうとしている。
	B 加法や減法が用いられる場面について理解し、数量の関係をテープ図に表すことができる。	数量の関係をテープ図に表して考えればよいことに気づき、テープ図にかいて考えたり、説明したりしている。	問題場面をテープ図に表すことに進んで取り組み、図にかいて考えることよさに気づいている。	
6 100をこえる数	①100をこえる数	A 100をこえる数について、その表し方や十進位取り記数法の仕組みについて深く理解し、手際よく数を数字でかいたり、数直線に表したり、大小比較したりすることができる。	十進位取り記数法にもとづいて、100をこえる数の表し方や大小を考え、数の表し方や見方のよさに触れながら説明している。	100をこえる数の表し方や仕組みに進んで取り組み、数の表し方や見方のよさに気づき、生活や学習に生かそうとしている。
	B 100をこえる数について、その表し方や十進位取り記数法の仕組みについて理解し、数を数字でかいたり、数直線に表したり、大小比較したりすることができる。	十進位取り記数法にもとづいて、100をこえる数の表し方や大小を考えたり、説明したりしている。	100をこえる数の表し方や仕組みに進んで取り組み、数の表し方や見方のよさに気づいている。	
	②たし算とひき算	A 何十や何百の加減計算の仕方を深く理解し、手際よく計算することができる。	10や100のまとまりに着目し、何十や何百の加減計算を手際よくする仕方を考えたり、そのよさに触れながら説明したりしている。	進んで何十や何百の加減計算に取り組み、数の相対的な見方のよさに気づき、生活や学習に生かそうとしている。
	B 何十や何百の加減計算の仕方を理解し、計算することができる。	10や100のまとまりに着目し、何十や何百の加減計算の仕方を考えたり、説明したりしている。	進んで何十や何百の加減計算に取り組み、数の相対的な見方のよさに気づいている。	
7 かさ	A かさのくらべ方や普遍単位(L, dL, mL)を用いた表し方について深く理解し、手際よくますを使って身近なもののかさを測定したり、簡単なかさの計算をしたりすることができる。	かさ比べる活動を通して普遍単位の必要性に気づくとともに、量感をもとにかさを予想したり適切な単位を判断したり、また、判断の根拠に触れながら説明したりしている。	適切な普遍単位を使うことやかさの量感を身につけておくことよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。	
	B かさのくらべ方や普遍単位(L, dL, mL)を用いた表し方について理解し、ますを使って身近なもののかさを測定したり、簡単なかさの計算をしたりすることができる。	かさ比べる活動を通して普遍単位の必要性に気づくとともに、量感をもとにかさを予想したり適切な単位を判断したりしている。	適切な普遍単位を使うことやかさの量感を身につけておくことよさに気づいている。	
●買えますか？ 買えませんか？	A 1つのものが100円で買えるかどうかの判断をもとに、手際よく5つのものが500円で買えるかどうかなどを判断することができる。	計算しなくても1つが100円で買えるかどうかをもとに考えればよいことに気づき、見通しを持って見積もり方を考えたり、根拠やそのよさに触れながら説明したりしている。	買えるか、買えないかの見積もりに進んで取り組み、見積もり方のよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。	
	B 1つのものが100円で買えるかどうかの判断をもとに、5つのものが500円で買えるかどうかなどを判断することができる。	計算しなくても1つが100円で買えるかどうかをもとに考えればよいことに気づき、見積もり方を考えたり、説明したりしている。	買えるか、買えないかの見積もりに進んで取り組み、見積もり方のよさに気づいている。	
●算数のじゅうけんきゅう	A 線路づくりの活動に取り組み、全部が繋がった線路を工夫しているいろいろつくることことができる。	見通しを持って線路のつなげ方を考えたり、その工夫に触れながら説明したりしている。	線路づくりに進んで取り組み、探究活動の楽しさやよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。	
	B 線路づくりの活動に取り組み、全部が繋がった線路をいくつかつくることことができる。	線路のつなげ方を考えたり、説明したりしている。	線路づくりに進んで取り組み、探究活動の楽しさやよさに気づいている。	

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
8 たし算とひき算のひっ算(2)	①たし算	A	答えが100をこえるたし算の筆算の仕方を深く理解し、手際よく計算したり、答えを確かめたりすることができる。	既習のたし算の筆算の仕方にもとづいて、手際よくたし算の筆算をする仕方を考え、そのよさに触れながら説明している。	答えが100をこえるたし算の筆算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	答えが100をこえるたし算の筆算の仕方を理解し、計算したり、答えを確かめたりすることができる。	既習のたし算の筆算の仕方にもとづいて、たし算の筆算の仕方を考えたり、説明したりしている。	答えが100をこえるたし算の筆算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づいている。
	②ひき算	A	ひかれる数が100をこえるひき算の筆算の仕方を深く理解し、手際よく計算したり、答えを確かめたりすることができる。	既習のひき算の筆算の仕方にもとづいて、手際よくひき算の筆算をする仕方を考え、そのよさに触れながら説明している。	ひかれる数が100をこえるひき算の筆算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	ひかれる数が100をこえるひき算の筆算の仕方を理解し、計算したり、答えを確かめたりすることができる。	既習のひき算の筆算の仕方にもとづいて、ひき算の筆算の仕方を考えたり、説明したりしている。	ひかれる数が100をこえるひき算の筆算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づいている。
	③大きい数のひっ算	A	3位数を含む加減計算の筆算の仕方を深く理解し、手際よく計算することができる。	既習の筆算の仕方にもとづいて、手際よく3位数を含む加減計算の筆算をする仕方を考え、そのよさに触れながら説明している。	3位数を含む加減計算の筆算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	3位数を含む加減計算の筆算の仕方を理解し、計算することができる。	既習の筆算の仕方にもとづいて、3位数を含む加減計算の筆算の仕方を考えたり、説明したりしている。	3位数を含む加減計算の筆算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づいている。
見方・考え方を深めよう(2)	●こんにちは さようなら	A	3つの数が用いられる場面で、順に考える方法と増減分をまとめて考える方法について深く理解し、それぞれの方法で手際よく答えを求められることができる。	順に考える方法と増減分をまとめて考える方法があることに気づき、図にかいてそれらの違いや似ているところに着目しながら考えたり、それぞれのよさに触れながら説明したりしている。	順に考える方法と増減分をまとめて考える方法に進んで取り組み、それぞれの方法のよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	3つの数が用いられる場面で、順に考える方法と増減分をまとめて考える方法について理解し、それぞれの方法で答えを求められることができる。	順に考える方法と増減分をまとめて考える方法があることに気づき、図にかいて考えたり、説明したりしている。	順に考える方法と増減分をまとめて考える方法に進んで取り組み、それぞれの方法のよさに気づいている。
9 しきと計算		A	()の意味やその計算の順序について深く理解し、手際よく()を使って式に表したり、()を使った式の計算をしたりすることができる。	()を使うとまとめて考える方法も1つの式で表せることに気づき、目的にあわせて()を使って式に表したり、考え方と式を対応させながら説明したりしている。	()を使った立式や計算に進んで取り組み、そのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	()の意味やその計算の順序について理解し、()を使って式に表したり、()を使った式の計算をしたりすることができる。	()を使うとまとめて考える方法も1つの式で表せることに気づき、()を使って式に表したり、説明したりしている。	()を使った立式や計算に進んで取り組み、そのよさに気づいている。

評価の観点と評価規準例 2下

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
10 かけ算(1)	①いくつ分と かけ算	A	かけ算の意味(「何のいくつ分」)を深く理解し、手際よくかけ算の式にかいたり、答えを求めたりすることができる。	「何のいくつ分」と考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	かけ算の式や計算に進んで取り組み、同じ数のまとまりに着目することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	かけ算の意味(「何のいくつ分」)を理解し、かけ算の式にかいたり、答えを求めたりすることができる。	「何のいくつ分」と考えたり、説明したりしている。	かけ算の式や計算に進んで取り組み、同じ数のまとまりに着目することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
	②何まいと かけ算	A	かけ算の意味(「何の何倍」)を深く理解し、手際よくかけ算の式にかいたり、答えを求めたりすることができる。	「何の何倍」と考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	かけ算の式や計算に進んで取り組み、何倍かに着目することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	かけ算の意味(「何の何倍」)を理解し、かけ算の式にかいたり、答えを求めたりすることができる。	「何の何倍」と考えたり説明したりしている。	かけ算の式や計算に進んで取り組み、何倍かに着目することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
	③かけ算の 九九	A	5、2、3、4の段の九九の構成の仕方や唱え方を深く理解し、5、2、3、4の段の九九をよどみなく暗唱したり、九九を使って手際よくかけ算の答えを求めたりすることができる。	かける数が1ずつ増えると答えはいくつずつ増えるかに着目して、九九の構成の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	九九の構成や暗唱に進んで取り組み、九九を身につけるよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	5、2、3、4の段の九九の構成の仕方や唱え方を理解し、5、2、3、4の段の九九を暗唱したり、九九を使ってかけ算の答えを求めたりすることができる。	かける数が1ずつ増えると答えはいくつずつ増えるかに着目して、九九の構成の仕方を考えたり、説明したりしている。	九九の構成や暗唱に進んで取り組み、九九を身につけるよさに気づいている。
11 かけ算(2)	①九九づくり	A	6、7、8、9、1の段の九九の構成の仕方や唱え方を深く理解し、6、7、8、9、1の段の九九をよどみなく暗唱したり、九九を使って手際よくかけ算の答えを求めたりすることができる。	かける数が1増えると答えがいくつずつ増えるかに着目して、九九の構成の仕方考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	九九の構成や暗唱に進んで取り組み、九九を身につけるよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	6、7、8、9、1の段の九九の構成の仕方や唱え方を深く理解し、6、7、8、9、1の段の九九を暗唱したり、九九を使ってかけ算の答えを求めたりすることができる。	かける数が1増えると答えがいくつずつ増えるかに着目して、九九の構成の仕方考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	九九の構成や暗唱に進んで取り組み、九九を身につけるよさに気づいている。
	②かけ算をつかった もんだい	A	かけ算を使った3要素2段階の問題を、乗法と加減計算を適切に組み合わせ手際よく解決することができる。	順序よく考えて、乗法と加法、減法の組み合わせ方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	順序よく考えて、適切に乗法と加法、減法を組み合わせることのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	かけ算を使った3要素2段階の問題を、乗法と加減計算を組み合わせ解決することができる。	順序よく考えて、乗法と加法、減法の組み合わせ方を考えたり説明したりしている。	順序よく考えて、適切に乗法と加法、減法を組み合わせることのよさに気づいている。
	③図や しきを つか っ て	A	同じ数のまとまりに着目するとかけ算が使えることを深く理解し、手際よく問題を解くことができる。	同じ数のまとまりに着目して、かけ算を使って考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	基準量のいくつ分という見方のよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	同じ数のまとまりに着目するとかけ算が使えることを理解し、問題を解くことができる。	同じ数のまとまりに着目して、かけ算を使って考えたり説明したりしている。	基準量のいくつ分という見方のよさに気づいている。
12 三角形と 四角形	①三角形と 四角形	A	三角形や四角形の意味や性質を深く理解し、三角形や四角形の意味にもとづいて、手際よくそれらを弁別することができる。	困った直線の数に着目して、三角形か四角形かを弁別し、その根拠やよさに触れながら説明している。	三角形や四角形の考察に進んで取り組み、辺や頂点の数に着目して図形をなにかま分けすることのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	三角形や四角形の意味や性質を理解し、三角形や四角形の意味にもとづいて、それらを弁別することができる。	困った直線の数に着目して、三角形か四角形かを弁別している。	三角形や四角形の考察に進んで取り組み、辺や頂点の数に着目して図形をなにかま分けすることのよさに気づいている。
	②長方形と 正方形	A	直角、長方形、正方形、直角三角形の意味や性質を深く理解し、手際よく長方形、正方形、直角三角形をつくらたり、かいたりすることができる。	直角や辺の相等に着目して、長方形、正方形、直角三角形を弁別したり、それらのかき方や敷き詰め方を考えたり、そのよさや特徴に触れながら説明したりしている。	長方形、正方形、直角三角形の考察に進んで取り組み、直角や辺の相等に着目することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	直角、長方形、正方形、直角三角形の意味や性質を理解し、長方形、正方形、直角三角形をつくらたり、かいたりすることができる。	直角や辺の相等に着目して、長方形、正方形、直角三角形を弁別したり、それらのかき方や敷き詰め方を考えたりしている。	長方形、正方形、直角三角形の考察に進んで取り組み、直角や辺の相等に着目することのよさに気づいている。

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
見方・考え方をふかめよう (3)	かっても まけても!	A 数量の違いが示された場面について深く理解し、手際よく数量の違いをテープ図を2段に並べて表すことができる。	数量の違いをテープ図に表し、一方の数量が多いということはその分だけ他方の数量が少ないようにとらえて数量の求め方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	テープ図を2段に並べると数量の違いに着目しやすいことに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B 数量の違いが示された場面について理解し、数量の違いをテープ図を2段に並べて表すことができる。	数量の違いをテープ図に表し、一方の数量が多いということはその分だけ他方の数量が少ないようにとらえて数量の求め方を考えたり、説明したりしている。	テープ図を2段に並べると数量の違いに着目しやすいことに気づいている。
●どんな計算になるのかな	A	かけ算の理解を深め、手際よく演算を決定することができる。	どんな計算になるのかを考え、その根拠を図、式、ことばを関連づけて説明している。	立式の根拠を明らかにすることのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B かけ算の理解を深め、演算を決定することができる。	どんな計算になるのかを考えたり、説明したりしている。	立式の根拠を明らかにすることのよさに気づいている。
●何番目	A	並んだものの順序や個数の関係について深く理解し、図に表して手際よく何人かや何番目かを求めることができる。	並んだものの数を簡潔な図に表し、何人かや何番目かを考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	並んだものの個数を簡潔な図に表すよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B 並んだものの順序や個数の関係について理解し、図に表して人数や順序を求めることができる。	並んだものの数を簡潔な図に表し、何人かや何番目かを考えたり、説明したりしている。	並んだものの個数を簡潔な図に表すよさに気づいている。
九九のきまり	① かけ算のきまり	A 九九の表の見方を深く理解し、いろいろなかけ算のきまりを手際よく見つけることができる。	九九の表をいろいろな観点からとらえて、かけ算のきまりを見だし、そのよさや特徴に触れながら説明している。	九九の表の考察に進んで取り組み、かけ算九九のきまりに着目するよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B 九九の表の見方を理解し、いろいろなかけ算のきまりを見つけることができる。	九九の表をいろいろな観点からとらえて、かけ算のきまりを見だし、説明したりしている。	九九の表の考察に進んで取り組み、かけ算九九のきまりに着目するよさに気づいている。
	② かけ算を広げて	A 九九のきまりについて深く理解し、九九にないかけ算の答えを手際よく求めることができる。	かけ算のきまりなどを使って九九にないかけ算の答えの求め方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	九九にないかけ算に進んで取り組み、かけ算九九のきまりを使って考えることのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B 九九のきまりについて理解し、九九にないかけ算の答えを求めることができる。	かけ算のきまりなどを使って九九にないかけ算の答えの求め方を考えたり、説明したりしている。	九九にないかけ算に進んで取り組み、かけ算九九のきまりを使って考えることのよさに気づいている。
1000cmをこえる長さ	A	1mものさしを使った長さのはかり方や普遍単位(m)を用いた表し方について深く理解し、手際よく長さをはかたり、簡単な長さの計算をしたりすることができる。	大きな長さの普遍単位の必要性に気づくとともに、量感をもとに長さを予想したり、適切な計器や単位を判断したり、また、判断の根拠に触れながら説明したりしている。	適切な普遍単位を使うことや長さの量感を身につけておくことのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B 1mものさしを使った長さのはかり方や普遍単位(m)を用いた表し方について理解し、長さをはかたり、簡単な長さの計算をしたりすることができる。	大きな長さの普遍単位の必要性に気づくとともに、量感をもとに長さを予想したり、適切な計器や単位を判断したりしている。	適切な普遍単位を使うことや長さの量感を身につけておくことのよさに気づいている。
1000をこえる数	A	1000をこえる数について、その表し方や十進位取り記数法の仕組みについて深く理解し、手際よく数をよんだり表したり、大小を比較したりすることができる。	数の構成的な見方や相対的な見方を働かせ、1000をこえる数の表し方や大小比較の仕方を考え、数の表し方や見方のよさに触れながら説明している。	1000をこえる数の表し方や仕組みに進んで取り組み、数の表し方や見方のよさに気づき、生活や学習に生かそうとしている。
		B 1000をこえる数について、その表し方や十進位取り記数法の仕組みについて理解し、数をよんだり表したり、大小を比較したりすることができる。	数の構成的な見方や相対的な見方を働かせ、1000をこえる数の表し方や大小比較の仕方を考えたり、説明したりしている。	1000をこえる数の表し方や仕組みに進んで取り組み、数の表し方や見方のよさに気づいている。

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
16 はこの形	①はこの形	A	箱の形とその構成要素について深く理解し、観察を通して、箱の形の面、辺、頂点について手際よく調べることができる。	頂点、辺、面などの図形の構成要素に着目して考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	箱の形の観察に進んで取り組み、構成要素に着目するよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	箱の形とその構成要素について理解し、観察を通して、箱の形の面、辺、頂点について調べることができる。	頂点、辺、面などの図形の構成要素に着目して考えたり説明したりしている。	箱の形の観察に進んで取り組み、構成要素に着目するよさに気づいている。
	②はこづくり	A	箱の形の面、辺、頂点のつながりや位置を深く理解し、手際よく面と面、辺と辺をつないで箱の形をつくることができる。	箱の頂点、辺、面などの構成要素のつながりや位置に目をつけて、見通しを立てて箱のつくり方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	箱づくりに進んで取り組み、面、辺、頂点のつながり方や位置に着目する必要性に気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	箱の形の面、辺、頂点のつながりや位置を理解し、面と面、辺と辺をつないで箱の形をつくることができる。	箱の頂点、辺、面などの構成要素のつながりや位置に目をつけて、箱のつくり方を考えたり、説明したりしている。	箱づくりに進んで取り組み、面のつながりや辺、頂点の位置に着目する必要性に気づいている。
17 分数	A	A	等分の意味や方法について深く理解し、具体物を2等分、4等分、3等分した大きさをつくり、その大きさを手際よく1/2、1/4、1/3などの分数で表すことができる。	1/2や1/4のときをもとにして8等分や3等分した大きさを分数で表したり、絵や図を使って分数で表される大きさの求め方を考えたり、また、そのよさや特徴に触れながら説明したりしている。	等分した大きさの表し方に進んで取り組み、何等分かした大きさを分数で表すことのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	等分の意味や方法について理解し、具体物を2等分、4等分、3等分した大きさをつくり、その大きさを1/2、1/4、1/3などの分数で表すことができる。	1/2や1/4のときをもとにして8等分や3等分した大きさを分数で表したり、絵や図を使って分数で表される大きさの求め方を考えたりしている。	等分した大きさの表し方に進んで取り組み、何等分かした大きさを分数で表すことのよさに気づいている。
●わくわくプログラミング	A	A	ものの位置やロケットの向きについて深く理解し、直進と向きの変更を組み合わせる目的の位置へ進むプログラムを手際よくつくることができる。	ものの位置やロケットの向きに着目して、目的の位置へ進むプログラムのつくり方を考え、そのよさに触れながら説明したりしている。	目的の位置まで進むプログラミングに進んで取り組み、進む向きに注意する必要性に気づいたり、いろいろ試しながらプログラミングする楽しさを感じたりしている。
		B	ものの位置やロケットの向きについて理解し、直進と向きの変更を組み合わせる目的の位置へ進むプログラムをつくることができる。	ものの位置やロケットの向きに着目して、目的の位置へ進むプログラムのつくり方を考えたり、説明したりしている。	目的の位置まで進むプログラミングに進んで取り組み、いろいろ試しながらプログラミングする楽しさを感じたりしている。
●よみとる 算数	A	A	問題を解くために必要な情報が何かを深く理解し、文章から必要な情報を手際よく選択して、問題を解くことができる。	必要な数量の情報を選択し、数量の関係を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	文章のよみとりに進んで取り組み、目的に応じて必要な情報を選択することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	問題を解くために必要な情報が何かを理解し、文章から必要な情報を選択して、問題を解くことができる。	必要な数量の情報を選択し、数量の関係を考えたり、説明したりしている。	文章のよみとりに進んで取り組み、目的に応じて必要な情報を選択することのよさに気づいている。